

(様式2)

平成14年度 次世代ITを活用した未来型教育研究開発事業

実施報告書

1 学校名 恵那市立大井小学校

2 実施内容

第5学年 総合的な学習の時間

(1) 単元名:「大井小学校を紹介しよう」

(2) 本時の位置: 全15時間(12/15)

(3) ねらい 粉河小学校とコンピューターを利用することによってお互いの学校や地域を知り、これから自分たちの学校や恵那市のことをより深く追求していこうと意欲を持つことができる。

(4) 本時の展開

観	ねらい	学 習 活 動	留意点・指導の手立て
つかむ / み つ け る / ふ か め る / ま と め る	<ul style="list-style-type: none">・TV会議を行うことの意義をとらえ、事前にまとめたことをグループできちんと確かめ合うことができる。・相手にわかりやすく話が伝わるように話をするができる。・粉河小学校の様子について知ることができる。・分かったこと、新たに知りたいことを整理し、自分の言葉で質問を考えることができる。・TV会議をしたことでもう一度自分たちの地域についてより深く知ろうとする意識を持つことができる。	<p>TV会議を行う上でのマナーと相手があることの意味を認識する。</p> <p>粉河小学校に伝える内容を確認する。</p> <p>粉河小学校とTV会議で交流し、お互いの地域を知ろう。</p> <p>粉河小学校と交流をする。</p> <ul style="list-style-type: none">・事前にまとめた自分たちの学校のこと、恵那市のことについて順番に内容を発表する。 <p>粉河小学校の紹介を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none">・事前にメールで送信した粉河小学校について聞きたいことの発表を聞く。 <p>お互いの学校、地域のことについて質問する。</p> <p>本時の授業で知ったこと、感想について交流する。</p> <ul style="list-style-type: none">・「粉河はこんな街なんだ。自分たちの街についてはまだまだ知らないことが多いなあ。これから調べていこう。」	<ul style="list-style-type: none">・相手に対するマナーをしっかりと認識させた上で授業を進める。・相手にわかりやすい話し方、まとめたものをカメラに向け位置など見やすさを意識させ、内容がしっかりと伝わるように指導する。・相手の話をただ聞くだけでなく、粉河の街のこと、大井小学校との違いを意識させ、内容を理解させるようにする。・相手の発表を聞き、自分たちの街についても一度見直すきっかけをつくるよう問いかけをする。また、新たに聞きたいことは本時以降にメールで交流する。

3 実施時期 6月27日(木) 第5校時

4 成果と課題

児童がTV会議をすると言う目標を持ち、相手に自分たちのことをうまく伝えるためにはどうしたらよいかを考えながら意欲的に活動する姿を見ることができた。

初めて出会う喜び、さらに自分たちとは異なる点を具体的に知ることができたことから次への目的意識が生まれた。(調べ、まとめる工夫)

次世代IT事業に参加していない学校であったため、CuseeMe-Webを利用し、こちらは次世代用のサーバーから、相手校はISDN回線(64kbps)を用いて行った結果、画質、音質とも良くなり、途中で音声とぎれたり、聞こえなくなる障害も出た。

表現力を高める指導を行っていく必要がある。

5 今後の方向

実践を累積し、児童の意欲、表現力、まとめる力を育てることを重点的に行う。